

R3年度 第2回『居住支援サロン』の参加募集について

○『居住支援サロン』（第2回は12月9日(木)13:30～開催予定／予備日12月10日(金))

目的

- 居住支援の取組みを進める上で欠かせないのが、課題を共有できる仲間の存在です。
- 地方公共団体の職員、居住支援団体、不動産事業者など居住支援に関わる方々が日常の業務の中で抱えている課題やケースについて意見交換を行う場です。
- 居住支援に関わる仲間同士がお互いに相談し合い、次のステップに踏み出せる機会を創出します。

第2回のサロンのテーマ及び参加対象者

サロンのテーマ：居住支援における連携の難しさ

参加対象者：下記の条件をいずれも満たす方

- 居住支援での連携体制※について課題を抱えている方 ※ご自身の担当分野以外との連携
- 他の参加者と積極的に意見交換を交わりたい方

サロンへの参加方法

勉強会視聴後にご協力いただくアンケートにおいて、「参加希望の有無」「サロンでお話したい内容」をご記入の上、ご提出ください。後日、参加希望者には会議URLなどをお知らせいたします。
なお、希望者多数の場合は参加者を調整させていただく場合があります。



第1回 参加者の声

- ・居住支援法人が関係機関との連携の中で戸惑ったことや関係機関に求めることを知ることができた。今後役に立てたい。(福祉行政)
- ・不動産関係の方ともぜひ話したい。(住宅行政)
- ・他団体がどのような様子で支援をしているかが分かった。(居住支援法人)
- ・他分野の方との意見交換は大変有意義であった。今後も機会があれば参加したい。(居住支援法人)
- ・共感できる話がたくさんあり、同じ悩みを持って取組んでいる方の存在が心強く感じられた。(社協)
- ・他の地域での住まい探しの状況が分かり大変参考になった。(居住支援法人)